

## 第2期富谷市教育振興基本計画 第5回策定委員会

日 時 令和4年12月12日(月) 午後3時～午後4時5分  
場 所 富谷市役所 3階305会議室  
出席者 委員長 吉村 敏之 副委員長 高橋 知美 委員 金田 裕子  
委員 大場 由美 委員 日諸 喜代子 委員 富田 智子  
委員 木村 一也  
欠席者 なし  
事務局 富谷市教育委員会教育長 及川 芳彦 教育次長 三浦 敏  
教育部長 相澤 美和 学校教育課長 今野 善徳  
生涯学習課長 菊地 宏修 教育総務課長 千葉 正俊  
教育総務課長補佐 坂爪 道子 教育総務課主幹 高橋 凡子

### 次 第

- 1 開 会
- 2 挨 拶 富谷市教育振興基本計画策定委員会 委員長 吉村 敏之  
富谷市教育委員会 教育長 及川 芳彦
- 3 報 告  
パブリックコメントの結果について
- 4 協 議  
第2期富谷市教育振興基本計画（最終案）について
- 5 その他
- 6 閉 会

---

#### 【相澤部長】

ただいまより、第2期富谷市教育振興基本計画第5回策定委員会を開会いたします。  
開会にあたりまして、富谷市教育振興基本計画策定委員会 吉村敏之 委員長よりごあいさつを頂戴いたします。

#### 【吉村委員長】

師走に入り、お忙しいところ委員の皆さまにはお時間を頂戴し、ありがとうございます。また、事務局の皆さまには委員の意見を反映していただき、レイアウトとしても見やすく、中身としても充実したものができたのではないかと思います。基本計画ということで、これからの富谷の将来になっていくものですので、最後の詰めということで、委員の皆さまにはご意見頂戴できればと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

**【相澤部長】**

ありがとうございました。続きまして、富谷市教育委員会 及川芳彦 教育長より、ごあいさつを申し上げます。

**【及川教育長】**

第2期富谷市教育振興基本計画第5回策定委員会のご案内を差し上げましたところ、師走のお忙しい中、委員の皆さまにはご出席賜りまして大変ありがとうございます。第1回目の時は、ここから見える景色がまだ青々とした状態でしたが、すっかり落葉し半年が過ぎたということでございます。変わらないのは、コロナ禍が続いているということなのかなというところでございます。

ただいま吉村委員長からごあいさつをいただきましたけれども、4月から5年間、本市の教育行政の根幹に関わることでございます。予定としては本日が最終でございますが、どうぞ忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げ、あいさつとさせていただきます。

**【相澤部長】**

本日の策定委員会は7名全員のご出席をいただいておりますので、富谷市教育振興基本計画策定委員会条例第5条第2項の規定により会議が成立しておりますことをご報告申し上げます。

それでは、次第3の「報告」に入ります。進行につきましては吉村委員長にお願いを申し上げます。

**【吉村議長】**

次第3の報告に入ります。

パブリックコメントの結果について、事務局より説明をお願いします。

**【坂爪補佐】**

第2期富谷市教育振興基本計画（案）のパブリックコメントについてですが、令和4年11月9日から11月28日までの20日間で行いました。市役所、公民館、出張所で閲覧を行い、ホームページにも掲載いたしまして市民の皆さまに意見を募集しましたが、ご意見の提出はありませんでした。以上でございます。

**【吉村議長】**

ありがとうございました。パブリックコメントの意見は特段無かったということですので、次第4の協議に入ります。

第2期富谷市教育振興基本計画（最終案）について事務局より説明をお願いします。

## 【千葉課長】

よろしく申し上げます。着座にて失礼いたします。

それではお手元の最終案をご覧いただきたいと思います。先日委員の皆さまには計画の最終案をお送りさせていただいたところでございます。その後、修正を加えておりますので、本日お配りしている資料を元に説明をさせていただきます。

目次をご覧ください。コメント欄の記載にあるとおり、前回までは「施策1-1」の色付けされている「幼児教育の充実」の次に「施策の方向性」として5項目記載しておりました。しかしながら内容がかなり細分化しているということで、このたび各施策のみを記載することといたしました。

7ページをご覧ください。コメント欄の記載にあるとおり「学校」を「小・中学校」に修正しております。

9ページをご覧ください。下段の「また」から改行をしております。

10ページをご覧ください。コメント欄の記載にあるとおり「その上」を平仮名にしております。

18ページをご覧ください。「教育」の文言を追加いたしまして正式な名称に改めてございます。

21ページをご覧ください。コメント欄の記載にあるとおり文言の整理を行っております。

24ページをご覧ください。コメント欄の記載にあるとおり「一般社団法人」を削除しまして正式名称に改めております。

25ページをご覧ください。コメント欄の記載にあるとおり4か所の文言整理を行っております。26ページをご覧ください。コメント欄の記載にあるとおり文言の整理を行っております。

27から28ページにかけまして赤文字で記載してございますが、施策体系の該当箇所に「重点事業」の文言を追加しております。

30ページをご覧ください。前回まで記載しておりました問番号でございますが、こちらはあくまでアンケート調査の質問番号でございますので、本計画の記載には不要と考えまして全て削除しております。

下段のコメント欄にあります「過半数を超えています」から記載のとおりの修正を行っております。

31ページをご覧ください。上から文言の修正、追加を行っているものでございます。

また、下段では委員の意見を反映しまして「読み聞かせ」の文言を入れた表現に改めております。

32ページをご覧ください。コメント欄の「未就園児を含めた特別な配慮が必要な幼児の」から記載のとおりの修正を行っております。

33、34ページにかけまして、記載のとおりの修正を行っております。

35ページをご覧ください。委員の意見を反映しまして“読書習慣の形成”の文言を入れた表現に改めてございます。

36から37ページにかけまして、前回はアンケートとの比較について記載していましたが、今回さらに考察を加えております。

38ページをご覧ください。記載のとおり修正を行っております。

40ページをご覧ください。委員の意見を反映しまして”家庭と連携“の文言を入れた表現に改めております。

41ページをご覧ください。アンケートとの比較割合と考察を加えております。

42から43ページにかけまして委員の意見を反映させまして“障がい児”から“障がいを持つ児童・生徒”に改めてございます。また、一番下のところにおきましては委員の意見を反映しまして“連携体制の強化”の文言を加えております。

44ページをご覧ください。コメント欄の文章につきまして、記載にあるとおりの文章表現に修正しております。

45から46ページにかけまして、記載のとおり修正を行っております。

47ページをご覧ください。上段の英語力のアンケートにつきましては、委員の意見を反映しまして、前回<施策1-3>にあったものをこちらに移動したうえで、考察を加えたものになっております。また、中段のコメント欄の“充実の一層の努力が必要でず”から記載のとおり修正を行っております。

48ページをご覧ください。委員の意見を反映させまして“自己肯定感”の文言を入れた表現に改めております。その下につきましては記載のとおり修正を行っております。

51から52ページにかけまして、記載のとおり文言の修正、考察を加えております。

53ページをご覧ください。中段のところ担当課の区分に“生涯学習課”を追加いたしまして、コメント欄に記載の“部活動指導員の配置の検討”から“部活動地域移行の検討”に改めております。

55ページをご覧ください。コメント欄に記載のとおり修正を行っております。

57ページをご覧ください。コメント欄に記載のとおり修正を行っております。下段では記載のとおり考察を加えております。

58ページをご覧ください。記載のとおり考察を加えております。

59ページをご覧ください。コメント欄に記載のとおり文言の修正を行うとともに、実状に合わせまして“社会教育専門員の配置の充実”を削除しまして“学校ホームページの充実”を加えております。

61から62ページにかけまして、記載のとおり文言の修正、考察を加えております。

64ページをご覧ください。委員の意見を反映させまして“共有化”の文言を入れた表現に改めております。

65から69ページにかけまして、コメント欄に記載のとおり文言の修正、考察を加えております。

70ページをご覧ください。上段につきましては記載のとおり修正を行っております。また、下段では委員の意見を反映しまして文言の修正を行っております。

73ページをご覧ください。コメント欄に記載のとおり修正を行っております。

74ページをご覧ください。記載のとおり“新・旧住民の交流拡大”から“地域間の交流の拡大”に改めております。また、下段では前ページと同じ表現にしております。

75ページをご覧ください。コメント欄に記載のとおり文言の修正、考察を加えております。

76ページをご覧ください。中段、コメント欄に記載のとおり修正を行っております。下段では“文化財保護団体”を“文化財保持団体”に修正を行っております。また、その下の部分につきましては委員の意見を反映しております。

77から78ページにかけて、記載のとおり修正を行っております。

80から83ページにかけて、記載のとおり文言の修正、考察を加えております。

前回、第4回の策定委員会と比較しまして、修正箇所・追加箇所があったものにつきましては以上となります。簡単ではございますが、説明は以上となります。

#### 【吉村議長】

ありがとうございました。今回が最終の策定委員会となりますので、いま説明がありましたように修正はありますが、念には念を入れるということで委員の皆さまのご意見を頂戴したいと思います。

では、順を追ってまいります。第1章の1ページから24ページの【第1章 計画の基本事項】についていかがでしょうか。

(意見なし)

#### 【吉村議長】

では、また何かあればよろしく申し上げます。

続きまして【第2章 教育基本方針】というところで、25ページから29ページでいかがでしょうか。

私から、27ページ<施策1-5心の豊かさと社会を生き抜く力の定着>のところで、それぞれ重点事業と付いたことで、分かりやすくなったと思えました。施策1-5の7で「教育相談・就学相談の充実」が49ページでは重点事業となっております。どちらが正しいですか。

#### 【千葉課長】

27ページの施策1-5の7の教育相談・就学相談の充実の後ろに重点事業が抜けておりましたので、入れさせていただきます。ありがとうございました。

**【吉村議長】**

はい、こちら非常に重要な施策ですのでよろしくお願ひいたします。重点事業も入り、26ページもすっきりし分かりやすくなったと思います。

では、具体的な推進・施策にまいりますが、まずは施策1-1、1-2、1-3ということで幼児教育、学校教育に関する部分についていかがでしょうか。

説明にもありましたが、アンケート項目の“問”というのを取ったほうがやはりすっきりしましたし、より分かりやすくなりました。これでかなり読みやすくなって、結果的にいろいろご意見ありましたが、現状のところこういう形で数値を入れていただくと大変分かりやすいと思います。レイアウトを考えるにあたり、単に結果を示すのではなく、そこからの読み取りも入れていただき、大変分かりやすくなったと事務局には感謝しております。

**【高橋副委員長】**

31ページのアンケート結果ですが、満足度が前回の平成29年度のときは38.3%で、今回は50.8%と結構伸びていますが、コメント欄には「～になっています」で終わってしまっているのが、どうなのかと思います。他のところは割合いろいろコメントが書かれているのですが、ここはむしろ伸びていて良い方向に向いているのかなと感じておりました。

**【坂爪補佐】**

伸びているということで、比較して見せるという方法もありましたが、前回の統計が120人の分母に対しての割合で、今回の回答者数は半分の63人だったため、単純に比較していいものかということもあり、単体で載せております。

**【吉村議長】**

はい、分母が違うということで、分かりました。他はいかがでしょうか。

今日は最後ですので、一通り各委員からご意見を頂戴したいと思います。

<施策1-4子どもに寄り添う特別支援教育の充実>、そして、富谷市が力を入れている<施策1-5心の豊かさと社会を生き抜く力の定着>、<施策1-6健やかな心身の健康づくり>、<施策1-7地域・学校・家庭のつながりの強化>、<施策1-8快適・安全・安心な教育環境の整備>のところでいかがでしょうか。

**【木村委員】**

54ページ、「4. 発達段階に応じた防犯・防災・安全教育の充実」のなかで特に、成田中学校における防災活動を先例として、全地域に広げていくことを検討していきますとありますが、ネットで見ても成田中学校でやっていることがどこにも載っていません

ん。仙台市の方に成田で事例がありますと言っても、紹介しているページが全く無くてお伝えするのがすごく大変でした。昨日、東向陽台の防災講習会に参加してきましたが、中学校と連携できないと町内会長が思い込んでいて、市内でもすごくいい取り組みなのに伝わっていません。東向陽台は複雑で、50年経っている団地と、いま作っている明石台地区の人たちが混在して避難してくるので、ものすごく大変だと思います。そういう地域だからこそ、成田の取り組みを知ってもらい、検討ではなく、是非広げてほしいです。

**【高橋副委員長】**

是非、広めていけるよう手続きを取りたいと思います。

**【及川教育長】**

ちなみに今年度、特に日吉台中学校区についても同じような動きをしたいということで、区長の方々が集まり中学校で説明していますし、こちらにも記載されていますが、来年度から2ケ年にわたって富ヶ丘小学校が県の実践協力校としてお受けしたところ です。予算もつき、県の専門家の派遣があるということで、ここもモデルの一つになっていければと思っておりました。報告でございます。

**【木村委員】**

東向陽台は約500世帯で、2,000人近いので災害時はすごく大変な状態になると思います。だからこそ中学生の力が必要だと思うので、是非積極的に進めていただきたいと思います。

**【吉村議長】**

中学校も大変忙しいですし、これから受験も控えていますので、教育委員会も忙しいのは重々承知ですが、教育委員会で成田中の取組を是非広めていただきたいと思います。

**【教育長】**

行政区との絡みは担当課の防災安全課が多いので、そちらにも伝えておきたいと思います。

**【吉村議長】**

そうですね、地域の問題ですのでお願いします。中学校も大変忙しいので、ホームページに掲載となると学校に負担となるので、及川教育長のおっしゃるとおり市役所全体で防災について地域と学校でどのようにしていくか、事例紹介など啓蒙活動をしていただくようよろしくお願いします。大変貴重なご意見ありがとうございました。

前日も富田委員から地域間の交流が必要ではないかというご意見があったと思います。意外と地域間の情報共有がなされていないところがありますので、全市挙げてということでもよろしくをお願いします。大変貴重なご意見ありがとうございました。

それでは、生涯学習ということで【基本目標2 循環型生涯学習社会の推進】施策2-1、2-2についてご意見いかがでしょうか。

(意見なし)

【吉村議長】

では、またあとでご意見いただければと思います。次の【基本目標3 芸術・文化の継承・創造、文化財の保護・活用】施策3-1、3-2で、ご意見いかがでしょうか。

(意見なし)

では、こちらも、またあとでご意見あればよろしくをお願いします。次に、【基本目標4 生涯スポーツの推進】施策4-1、4-2、4-3のところまでいかがでしょうか。

(意見なし)

では、一通り目を通したことになりましたので木村委員から順番にご意見いただければと思います。

【木村委員】

これから地域と学校が密接になっていく目指すべき未来像がみえてきたのではないかと、あとは実践に向かっていくのかなと思います。以上です。

【吉村議長】

ありがとうございました。こういう計画が実践に移っていくように、これをどう生かしていくかということですね。それでは、富田委員いかがでしょうか。

【富田委員】

一番懸念していたアンケートをどう生かすかということが考察に入り、それに対する課題というものも見やすくなって良かったと思います。ホームページで発信するという記述がありましたが、受け手をどうするのかということも課題になってくると思うので、そうした学びの場が出てくると良いのかと思いました。

【吉村議長】

ありがとうございました。いまPDC Aサイクルと言われているので、この計画を市民の皆さんに広く共有し、建設的なご意見、また次の富谷の益々の発展のためというサイクルができていくよう、計画に向けて更に努力いただければと思います。貴重なご意見ありがとうございました。それでは、日諸委員いかがでしょうか。



**【日諸委員】**

私たちも好き勝手に思いついたことを申しまして、それを素晴らしくまとめていただき、ご努力に感謝いたします。この基本方針が子どもたちのためになり、未来の子どもたちの宝になるような基本計画かと思えます。これに沿って成長し、その宝がまた富谷に戻って素晴らしい富谷の町づくりの力になってくれると思えますので、教育現場も大変だと思えますが、今後とも頑張ってくださいと申し添えたいと思えます。

**【吉村議長】**

ありがとうございました。日諸委員にはグローバルも大事だけれども、地に足を付けたところで地域を大事にした施策ということで、いろいろな貴重な意見を賜りました。富谷市は人口5万人程度で、まさにそういうところで地域で支え合っていくということが大事になると思えますので、富谷市の取り組みが宮城県、さらには全国的に先導していく取り組みになればと思っております。日諸委員には地域の重要性をいろいろと提案していただき、ありがとうございました。それでは、大場委員いかがでしょうか。

**【大場委員】**

個人的なことになりますが、委員にならなかつたら今後の5年が基本方針にのっとっていることすら知らずに過ごしていたのかもしれないので、関わったことに感謝しています。ありがとうございました。

**【吉村議長】**

全国的に保護者さんは学校に過大な要求を出してしまう傾向にありますので、社会に開かれた教育課程ということで、大場委員からありましたように教育というのは家庭、地域、そして学校という三者共同で進めていくということですので、今後とも保護者の協力ということで大場委員よろしく願います。

それでは、金田委員いかがでしょうか。

**【金田委員】**

丁寧なアンケートを取られて、私たちのコメントも活かしていただき、内容の充実したものになったのではないかと思います。私も大変勉強させていただきました。

今後、アンケートをどう活かすか、これからこの素晴らしいものを基盤にして考えていくことが大事なのかなと思っております。また、大場委員からも保護者としてはなかなか触れる機会が無かったかもしれないという話もありましたので、これを読み解く柱のようなものを、一緒に周知の場面を増やしていくといいのではないかと思います。

先ほど木村委員の話から出た、例えば“防災”を「防災の取組」というふうに繋いでいくと、このアンケート結果をもう少し結びつけていける部分があるのではないかと思います。例えば、“取組について分からない”と、56ページのアンケートで答えている方々がいて、防災のことを周知していくことでかなり取り組みを知っていたのではないかとか、そういった部分をつけ足していく。あるいは、文化財に関しても“あまり関心がない”とアンケートにありましたが、こうした部分も皆さんが検討しているとは思いますが、「神社のお祭りにもなかなか関心がない」、そういうところに繋がって、幾つかの部分を示していけると思います。“防災”、“地域のお祭り”、“神事”そういった部分でのアピールというか、そうしたものに活かしていけるかなと思って見させていただきました。

私の専門で考えましたのは、“教員の資質の向上”部分での先生方のアンケート結果で、非常にICT部分の成果もたくさん出てきているなど思いつつも、38ページでご指摘のように「見方・考え方を働かせて学習に取り組ませている」というところで「もう少し充実させたい」という先生方がたくさんいらっしゃったりですとか、62ページのところで、「十分な授業準備をする」といったところで非常に難しさを感じていらっしゃる先生方がいて、こうしたところをICTの活用も結び付けつつ、先生方の時間を作っていくためのICTの活用ですとか、見方・考え方を深めてくための研修とか、そういったところに結びつけていける可能性があるのかなとも見せていただいたところです。他にも可能性のある結び付け方がたくさんある、たいへん貴重な方針であり資料であると思いましたので、是非活用をお願いしたいと思います。

#### 【吉村議長】

ありがとうございます。先ほど木村委員、富田委員からこの素晴らしい計画をどうしたら実現にもっていけるかのご意見をいただきましたが、金田委員からさらに、例えば防災という事例だったらこういうふうにこの計画が生きていくのではないかとか、地域の文化ということで、こういうところで生きていくのではないかとかということでご意見をいただきました。

市民の方にとっても富谷ならではの教育計画があることで富谷に暮らしていくということが、“well-being 人生の充実”に繋がるというイメージが湧くような提示の仕方があると良いと思います。

予期せぬ地震、土砂災害もありますので、そういった意味では、これほど人との繋がりを求めている時代はないと思いますので、人と人との繋がりが教育の基本となりますので、具体的な事例としてお示ししていただければと思っております。ありがとうございました。それでは、高橋委員いかがでしょうか。

### 【高橋副委員長】

今回参加させていただき、いろいろな方々から話を伺い、本当に勉強になりましたし、この会に参加する前に、前の基本計画を自分なりに読んでいて、改めて富谷市がどんな教育を進めて、どんな子どもたちを、そしてどこに向かっているのかというのを教育現場の者として考え、深める機会になりました。

今回感じたのは、ありきたりな言葉かもしれませんが、連携だなと思いました。地域、保護者、委員会、様々な行政、関係機関、こういういろいろなものと繋がっていくことで自分たちも支えられているし、また自分たちも支えたいと感じました。

実際に、この前の地震もそうですが、現場として辛いのはコロナウィルスです。まだ収束がみられていない状況のなか、アンケートでは“やりたいスポーツは”とか“どんなことに挑戦したいですか”ということに対し“特に無い”という数値が4年前よりもぐんと上がっている、これは子どもたちにもいえることなのかなと考えたときに、改めてこのデータから次に何をやらなくてはいけないかと学校現場としての喫緊の課題だなと考えさせられた次第です。この基本計画のデータも含めて、私たちがきちんと読み解き、分析し、教育の現場に活かしていきたいと思いました。ありがとうございました。

### 【吉村議長】

ありがとうございました。高橋委員にはいつもしっかりデータを読み解いていただき、おかげさまでアンケートもたいへん見やすい結果となりました。いまはエビデンスが重要となりますので、肌感覚も大事ではありますが、きちんとこうしたデータを施策に活かすということも重要となります。ありがとうございました。

それでは、次第の5「その他」ということで、今後のスケジュールについて事務局から説明をお願いいたします。

### 【高橋主幹】

先ほど、ご意見を頂戴しました点につきましては、このあと事務局において修正を行い最終案の決定とさせていただきます。

各委員の皆さまには後日メールで送付いたします。その後、12月26日開催予定の総合教育会議で説明し、教育委員会にお諮りし決定となります。

それらを経まして、計画書の印刷製本に入ります。予定では1月25日に納品となっております。

なお、計画書本編及び概要版の表紙やデザイン等につきましては、事務局において決定させていただきます。以上でございます。

**【吉村議長】**

1月末には新しい計画書ができるということでございますので、よろしくお願ひします。

それでは、議事進行は終了しましたので事務局にお戻しします。よろしくお願ひします。

**【相澤部長】**

吉村委員長ありがとうございました。それでは、閉会にあたりまして、高橋副委員長よりごあいさつをお願いいたします。

**【高橋副委員長】**

5回の会議お疲れ様でした。いろいろな意見と考へができましたので、素敵な教育基本方針になっていければと思います。私自身勉強になりましたが、これで終わりではなく、これがスタートだと考へています。この基本方針をもとに来年度から各学校で教育活動が展開されていくわけですが、今回ここに集まった委員の皆さま方との繋がりはこれからも大切にしていけたらと思っております。今回で終わりになりますが、また今後とも何かご意見等々ありましたら成田中でもウェルカムでお待ちしておりますので、忌憚のないご意見をいただきながら現場でも頑張っていきたいと思っております。ありがとうございました。

**【相澤部長】**

ありがとうございました。ただいま、閉会の挨拶を頂戴したところではございますが、今回の実行委員会が最終となりますので、ここで吉村委員長からも一言頂戴できればと思います。

**【吉村議長】**

アンケートの詳細な分析ということで、当初予定していましたが4回にプラス1回の全5回で開催しましたが、委員の皆さまご多用のところお付き合いいただき、ありがとうございました。また、事務局でも計画の策定ということで、詳細にわたる検討大変ありがとうございました。

いま高橋委員からありましたが、コロナでなかなか先が見えない、それから国際情勢の大変な時に、こうした地域に地に足をつけて生きていく、その基本となる教育計画の策定は大変重要なことと思ひます。富谷市は、ここにありまふように「学び合ふ、高め合ふ、尊びあふ」ということで、コミュニティスクールということが全国的にいられていますが、基本になるのはお互いに人と人とが繋がって支え合っていくことですので、計画があることで一本筋を通すことができるのではないかと思ひており

ます。

課題山積ですが、特に重点事業というところに力点を置いて、こちらの計画が実際に活かされるように、まだまだ課題はあると思いますが、できるだけ多くの市民の皆さんが計画を共有し、ともすると教育はサービス業みたいな勘違いをされているところがありますが、そういうことではなく、最終的には「学び合う、高め合う、尊びあう」というところにきますので、市民の皆さんが自分事として教育計画を富谷という町づくりに活かせるようになっていくことを願っております。

委員の皆さま、事務局の皆さま、たいへん貴重な仕事にご尽力いただきまして誠にありがとうございました。

#### 【相澤部長】

委員長ありがとうございました。

それでは、最後に教育長から策定委員の皆さまへ御礼の挨拶を申し上げたいと思いますのでよろしくお願いします。

#### 【及川教育長】

改めまして私から一言御礼申し上げさせていただきます。

まずは、5回にわたる策定委員会、大変お忙しい中ありがとうございました。委員長の吉村先生をはじめ、委員の皆さまに委員をお願いして本当に良かったと、素晴らしい意見もいただき、ご指導ご助言も賜って、痛切に感じるところでございます。いま、それぞれにお話しいただきましたが、委員の皆さまにご迷惑をかけたにもかかわらず、事務局まで労っていただいたことに感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございます。

いま、繋がり大切さというお話がありましたが、私も常日頃そこを一番大事にしたいと思ってこれまできております。これからこの基本計画を元に教育行政を進めていくこととなりますが、国の施策、それから世の中の情勢、この5年間の間にどのように変わっていくかは読めないところでございます。この基本計画を元に日々、そのような状況の変化に対応していく必要がありますが、そのためには委員の皆さまにもこれからそれぞれの専門的な立場でいろいろとご指導ご助言を賜るようお願いを申し上げます。

この策定委員会をとおして、また新たな繋がりができたことを私も大変嬉しく思うところでございます。本当に大変ありがとうございました、そして今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

#### 【相澤部長】

以上をもちまして、第2期富谷市教育振興基本計画第5回策定委員会を閉会いたし

ます。皆さまお疲れ様でございました。今後ともどうぞご指導よろしくお願ひいたします。ありがとうございました。